

国語科学習指導案

授業日 令和5年11月29日

学習者 6年2組39名

授業者 久保 普

1. 単元名 表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう

『鳥獣戯画』を読む「日本文化を発信しよう」

2. 単元の見どころ



- ◎筋道を通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。(思B(1)イ)
- ◎引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思C(1)エ)
- ◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすることができる。(思C(1)ウ)
- 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づくことができる。(知(3)オ)

3. 単元の評価規準

知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。((3)オ)	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、筋道を通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。(B(1)イ) ・「書くことにおいて、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)エ) ・「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。(C(1)ウ) 	文章と図表などを結び付けて必要な情報を読み取ったり、構成を工夫して書き表したりすることに粘り強く取り組み、学習の見通しをもってリーフレットを作ろうとしている。

4. 単元計画と学習評価

日本文化のよさを紹介するリーフレットを作ろう

時	学習内容	学習評価(知・思・主)〈方法〉
1	『鳥獣戯画』を読むの表現の工夫をいかして、日本文化について調べて分かったことを書きまとめる学習に見通しをもつ。 	・『鳥獣戯画』について関心を持ち、学習の見通しをもって日本文化を発信する学習に取り組もうとしている。(主)〈観察・アンケート〉
2	絵と文章を照らし合わせながら、筆者が『鳥獣戯画』をどう読んでいるかを明らかにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と図表などを結び付けて必要な情報を見つけている(思)〈発言・ノート〉 ・文章と図表などを結び付けて必要な情報を読み取ることに粘り強く取り組んでいる。(主)〈観察・ノート〉
3	筆者の「絵についての評価」と「絵巻物についての評価」を読み取る。	
4	筆者の伝えたいことを捉え、「論の展開」「文末表現の工夫」「絵の表し方の工夫」について気づいたことを書き出す。	
5	「調べた情報の使い方」を読み、著作権への理解を深める。 ・紹介したい日本文化をリストアップしていく。 ・リーフレットに必要なポイントを確認する。	
6(本時)	リーフレット作り①②③④ ・必要に応じて調べていく。	
7	・リーフレットの構成を決めて、まとめていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的に伝わるよう、紙面構成を考えて、伝えたいことを伝わるように工夫している。(思)〈記述・発言〉 ・CANVAを使い、リーフレットやポスター作りに取り組んでいる。(主)〈記述〉
8		
9		
10	それぞれのリーフレットに対する感想を伝え合い、単元の振り返りを書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・友達のリーフレットを見て、よさや工夫に気づいている。(主)〈記述〉
11		

5. 本時でめざす子どもの姿

○リーフレットを読みたくなるような構成・内容となるように情報を集め、書くことができる。(思) 記述
 仮説との関連

①「やってみたい」と思える課題設定の工夫 (仮説1)

既存のリーフレットを見たとえで大事なポイントを確認し、「読みたい」と思えるリーフレットを作成する。その際、豊富なレイアウトやデザインがある CANVA を活用することで作成する楽しさからやってみたいという意識を引き出したい。

②学びの場の保障 (仮説2)

選択の幅、活動時間の確保を十分に与え、本や資料、インターネットを活用し、たくさんある情報の中から、必要なこと、伝えたいことを選択できるようにしたい。

6. 本時の学習展開 (6 / 11)

	児童の学習活動	評価□・留意点※
導入 4分	<p>○前時のふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設にあるリーフレットを紹介しつつ、大事なポイントを確認する。→「文が短い」「絵や写真を使っている」「日本語以外でも書いてある。」 ・「読みたい」「興味がある」と思えるようなものが必要なことを確認する。 	<p>※前時の板書やノートを見て想起する。</p> <p>※実際のリーフレットを用意する。</p> <p>②課題設定の工夫</p>
展開 35分	<p>○○に紹介するリーフレットを作ろう！</p> <p>①ゴール</p> <p>○リーフレットを紹介したい対象を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介したい対象ごとにグループで分かれる。 <p>□外国人向け □日本人(子ども)向け □日本人(大人)向け など…。グループで話し合いを重ねる。</p> <p>○ポイントを確認したうえで、調べや作成を始める。</p> <p>⑥安心できる手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選択した日本文化を調べ、情報を集めていく。 ・CANVA を活用し、リーフレットの構成を考え、作成していく。 <p>⑤アイテム</p>	<p>□読む対象にあった工夫を考えることができる。(思)〈記述・発言〉</p> <p>□効果的に伝わるよう、紙面構成を考えて、読みたいと思われるように工夫して書いている。(思)〈記述〉</p>
終末 6分	<p>○ふりかえり・全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の進行状況を見ながら、交流していく。 ・友達の作品に対して評価のコメントを書き込む。 ・次時への意欲へつなげる <p>⑦共有</p>	<p>□友達のリーフレットを見て、よさや工夫に気づいている。(主)〈記述〉</p>

日本文化を発信しよう①

日本文化

リーフレットで大事なこと

〇〇に紹介するリーフレットを作ろう！

紹介したい対象

日本人 (子ども)

日本人 (大人)

外国人